

2023年

# 新年のご



野木町長

真瀬 宏子

新年あけましておめでとうございます。新しい年が皆様にとって、より一層お健やかでご発展の一步となりますよう、心よりお祈りいたしております。

本年2023年1月1日は、60年前の昭和38年に、野木町が〈村から町〉へと変わった記念すべき日です。また更に、その年の2月16日には野木駅が竣工したため、町制施行と野木駅開設を合わせて祝賀式を盛大に挙行了たということです。町制施行と野木駅開設を同時に実現させた先人の方々の並々ならぬご尽力に深甚より敬意を表する次第です。野木駅の設置は長い間の村民の切なる願いであったと思いますので、いまさらながら偉大な業績を心に留めたいと思います。私は宇都宮育ちでしたので、高校の時、普通電車で東京まで行く途中に、「野木駅」と「東大宮駅」ができたことを記憶しています。

今この町の町長として野木駅ができたことの重要性をひしひしと感じ、しっかりとその意味づけをしなければと、年の初めに改めて思っております。野木駅があったからこそ多くの方がこの町に住んでくださり、ここから東京方面や宇都宮方面に通勤・通学してくださっているのだと思います。そしてもっとこの町のポテンシャルの高さをアピールしていかなければならないと思います。隠れた町の魅力を発見し、発信していきたいと思います。気候も穏やかで災害が少なく、子育てしやすく高齢者にも優しい町、野木町をみんなで誇りに思いましょう。そして今年も「水と緑と人の和でうるおいのあるまち」を将来像に定めて、「やさしさとやすらぎに満ちた明るいまち」を目指してまいります。

町政における重点施策は「安全安心のまちづくり」、「少子高齢化対策」、「町の活性化策」の3本の柱を中心に進めてまいります。皆様のお暮らしに、少しでも「幸福感」がお届けできますように、「野木町に住んでいてよかった」と実感できますように、全力で取り組んでまいります。そして何といたっても持続可能なまちづくりに努めてまいります。

町が誕生して「60年」という記念すべき年のうちに、新型コロナウイルス感染症から解放されればいいのですが、なかなかそうはいかないのが現実です。みんなで3密を避け、うがい、手洗い、マスク着用を守りながらウィズコロナの生活を乗り切っていきましょう。皆さんのこれまでのご協力には感謝するところですが、コロナ終息までのご辛抱も引き続きご協力のほどよろしく願いいたします。

新年にあたりまして皆様のさらなるご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。皆様一人一人の明るい笑顔が輝くような日々でありますようにと願っております。

今年もご指導のほどどうぞよろしくお願いいたします。



(令和五年)

あいさつ

野木町議会議長

針谷 武夫



町民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃より議会運営に対しまして、特段のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。議長を拝命しまして二度目の新年を迎え、改めて今まで以上の重責を感じるとともに、町政発展のため、引き続き議員一同努力してまいり所存であります。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症は終息することなく、新たな変異株の出現により第7波、第8波と感染者が増大し、国民の不安が募るばかりでありました。医療の逼迫、産業の衰退、暮らしの低迷に加え、人と人との交流の制限もあり、地域コミュニケーションを図ることが困難な年でもありました。しかし、そのような状況の中でも、10月に国民体育大会が栃木県で開催され、初めて野木町でも競技大会が開催されました。野木中学校体育館を会場として、成年女子及び少年女子のハンドボール競技が行われ、選手達の迫力ある熱い闘いに多くの町民が大きな声で声援を送り、会場が一体となって盛り上がる様子に大変感動いたしました。この大会の開催にあたっては、競技だけでなく、おもてなしを含めてたくさんの町民ボランティアに支えていただきました。町民の多くの方のご支援とご協力あつての国民体育大会であったと思います。また、町の最大のイベントであるひまわりフェスティバルや秋の産業祭等も3年ぶりに開催され、賑わう会場の様子に、コロナ禍以前の状態に戻りつつあると感じました。

野木町議会としましても、昨年11月には町民の協力を得て、議会と町民との意見交換会も無事開催し、貴重なご意見を伺うことができました。引き続きコロナ感染防止対策を徹底しつつ、議員自らの政務活動、また、各常任委員会の所管事務調査での先進地視察等を行ってまいります。今年こそは、新型コロナウイルス感染症の終息を願いつつ、町民の皆様の声に耳を傾けながら、議会の果たす役割を自覚し、創意工夫を重ね、町民に信頼される議会、開かれた議会の実現に向け、継続して議会改革に取り組んでまいります。また、社会、経済の変化を的確に把握しながら、二元代表制の一翼を担う議事機関として、行政運営の監視とチェック機能を果たしながら、町民と行政の懸け橋としての役割と責任を自覚し、努力してまいりたいと考えております。今後とも更なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年は統一地方選挙で野木町議会も改選の年となります。議会は町民の皆様を代表し、町民の総意を町政へ反映させる大切な役割を担っています。よりよい野木町の未来のためにも、町民の皆様も積極的に参画されるよう重ねてお願い申し上げます。

結びに、皆様にとって明るく、笑顔と希望あふれる年となることを願い、町民皆様の益々のご健勝・ご多幸ご祈念申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

